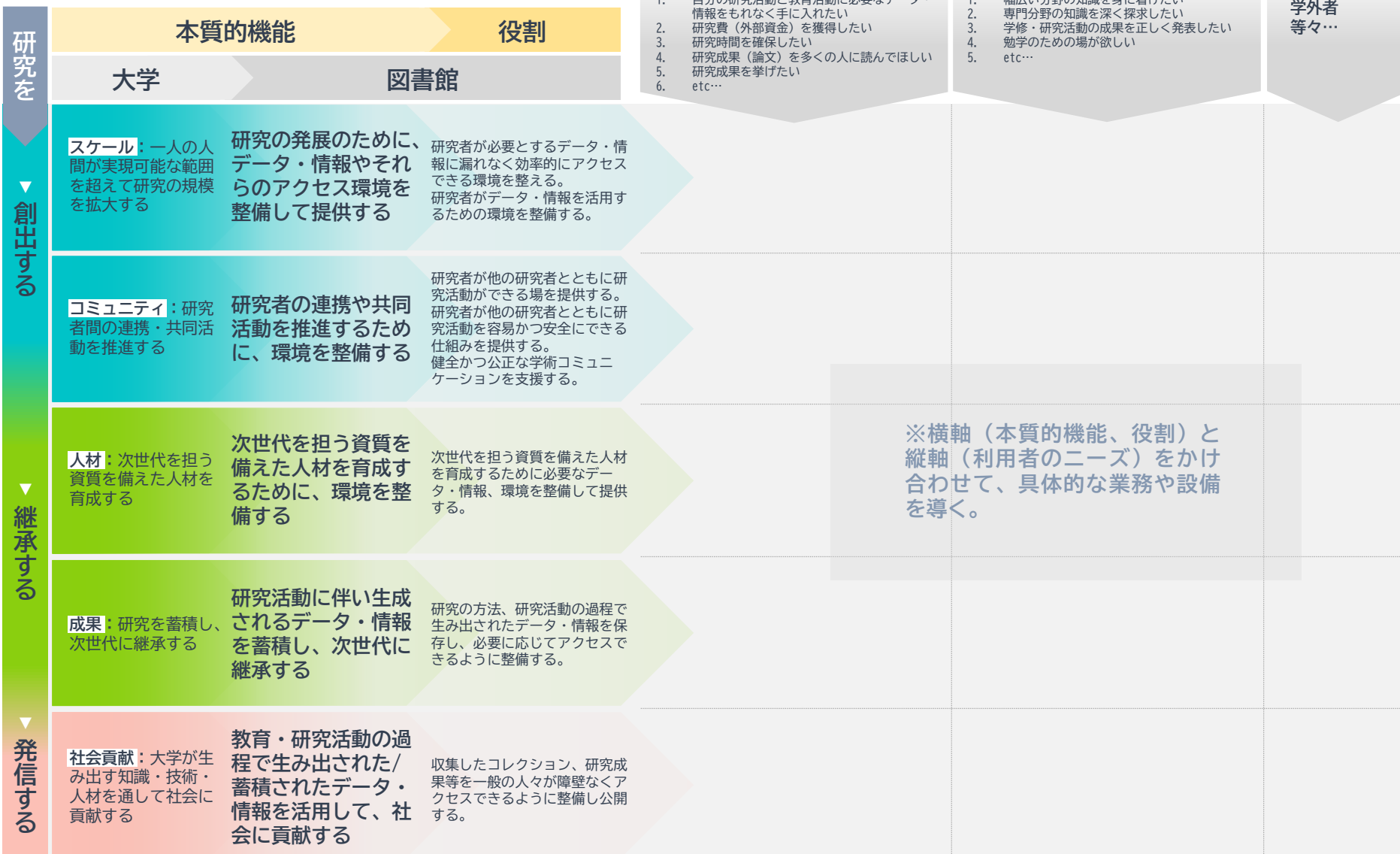


京阪神3大学図書館 ライブラリー・スキーマ



京阪神3大学図書館ライブラリー・スキーマについて

- 京都大学・大阪大学・神戸大学の3大学附属図書館による事業「京阪神デジタル・ライブラリー構想」における取り組みの一環として、「オープンサイエンス時代における大学図書館の在り方について（審議のまとめ）」（2023年1月）で提案された「ライブラリー・スキーマ」の京阪神版を作成することとなった。
- 今回作成した「ライブラリー・スキーマ」はオープンサイエンス時代における大学図書館の在り方を本質に遡り自己規定するものであり、3大学図書館の連携協力活動に理論的土台を与えることを目標としている。研究大学である3大学における図書館の行動原理を図式化したものであるが、広く他機関での「ライブラリー・スキーマ」検討の参考となり、また我々大学図書館が何を拠り所として業務を行っているのか、また何を行うべきなのかを考える材料となることを期している。
- 表形式で、縦軸には大学の「本質的機能」（研究を創出する・研究を継承する・研究を発信する）と、対応する大学図書館の「本質的機能」、それらを現在の文脈において具体化した「役割」を置き、横軸には研究者や学生など利用者のニーズの例示を置いた。大学図書館の「本質的機能」「役割」と、利用者のニーズとを突き合わせ、両者が交差する点に具体的な業務や設備を書き込めるようにした。これにより、現状のサービスの整理や今後取り組むべきサービスの検討が可能となる。
- なお「ライブラリー・スキーマ」は、今後の大学図書館の役割や利用者のニーズの変化等に応じて、改訂していくことも想定している。

2024.2.29

京阪神3大学図書館 ライブラリー・スキーマ（記入例）

研究を	本質的機能		役割		利用者のニーズ		
	大学	図書館			研究者	学生	etc. 職員 学外者 等々…
▼ 創出する	スケール：一人の人間が実現可能な範囲を超えて研究の規模を拡大する	研究の発展のために、データ・情報やそれらのアクセス環境を整備して提供する	研究者が必要とするデータ・情報に漏れなく効率的にアクセスできる環境を整える。 研究者がデータ・情報を活用するための環境を整備する。	レファレンス	1. 自分の研究活動と教育活動に必要なデータ・情報をもれなく手に入れたい 2. 研究費（外部資金）を獲得したい 3. 研究時間を確保したい 4. 研究成果（論文）を多くの人に読んでほしい 5. 研究成果を挙げたい 6. etc…	1. 幅広い分野の知識を身に付けたい 2. 専門分野の知識を深く探求したい 3. 学修・研究活動の成果を正しく発表したい 4. 勉学のための場が欲しい 5. etc…	
	コミュニティ：研究者間の連携・共同活動を推進する	研究者の連携や共同活動を推進するために、環境を整備する	研究者が他の研究者とともに研究活動ができる場を提供する。 研究者が他の研究者とともに研究活動を容易かつ安全にできる仕組みを提供する。 健全かつ公正な学術コミュニケーションを支援する。	共同研究室			
▼ 継承する	人材：次世代を担う資質を備えた人材を育成する	次世代を担う資質を備えた人材を育成するために、環境を整備する	次世代を担う資質を備えた人材を育成するために必要なデータ・情報、環境を整備して提供する。				
	成果：研究を蓄積し、次世代に継承する	研究活動に伴い生成されるデータ・情報を蓄積し、次世代に継承する	研究の方法、研究活動の過程で生み出されたデータ・情報を保存し、必要に応じてアクセスできるように整備する。				
▼ 発信する	社会貢献：大学が生み出す知識・技術・人材を通して社会に貢献する	教育・研究活動の過程で生み出された/蓄積されたデータ・情報を活用して、社会に貢献する	収集したコレクション、研究成果等を一般の人々が障壁なくアクセスできるように整備し公開する。	出版支援			具体的な業務や設備を記入した例

検討メンバー（50音順）

赤澤久弥（京都大学附属図書館利用支援課長）

飯田智子（京都大学附属図書館総務課課長補佐）

石黒康太（神戸大学附属図書館保健科学情報サービス係長）

菊谷智史（大阪大学附属図書館箕面図書館課外国学図書館班 管理・学術情報整備担当）

小陳左和子（大阪大学附属図書館事務部長）

坂田絵理子（大阪大学附属図書館図書館サービス課 学習・調査支援担当）

杉田茂樹（京都大学附属図書館事務部長）

鈴木雅子（神戸大学附属図書館事務部長）

田中志瑞子（神戸大学附属図書館情報リテラシー係長）

中山貴弘（大阪大学附属図書館図書館サービス課長）

西川真樹子（京都大学附属図書館利用支援課課長補佐）

北條風行（神戸大学附属図書館情報サービス課長）